

取付設置説明書

深型食洗機用下部収納キャビネット

品番：AD-NPF4ST(80/85/90)LW(ホワイト鏡面)
AD-NPF4ST(80/85/90)LG(グレー鏡面)
AD-NPF4ST(80/85/90)LB(ベージュ鏡面)
AD-NPF4ST(80/85/90)JJ(ダークグレーつや消し)

■取付設置説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に取付設置してください。

特に「安全上のご注意」は、取付設置前に必ずお読みください。

■取付設置説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で取付設置されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その取付設置が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

■この商品は日本国内専用品ですので、日本国外での設置はしないでください。

■梱包材や残材は、「廃棄物処理法」に従って適切に処理してください。

もくじ

安全上のご注意	2
部材・部品表	2
事前準備	3
取り付けかた	4
部材の取り付け	7
調整	7
取り付け後の確認	裏表紙



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取付設置をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



実行しなければならない内容です。



警告



分解禁止

製品の分解・改造・仕様変更はしない
けがの原因となります。



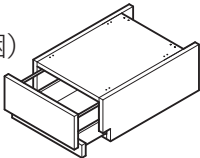
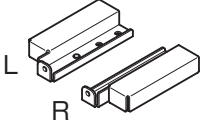
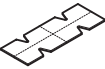
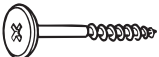
必ず守る

電気工事、水道工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が行う
火災・水漏れの原因となることがあります。

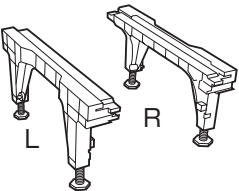
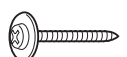
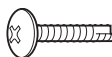
部材・部品表

[寸法単位：mm]

梱包の内容を確認してください。

部材・部品名	入り数	部品名	入り数
ユニット本体 (フィルターパッキン同梱) 	1	なべタッピンねじ φ4×14 	12
		トラス小ねじ M4×8 	2
前ずれ防止金具A 	L/R 各2	高さ調整スペーサー 1mm/2mm/3mm ※ハーフカットで4枚に切り離して使います。 ※必要に応じた厚みの物をご使用ください。 	各1
転倒防止金具 	2	すき間確認スペーサー(厚み3.5mm) 設置後に扉材の上のすき間を 確認します。 	1
前ずれ防止金具B 	2	フィルターパッキン 	1
キャップねじ 特平φ4×28 	4	取付設置説明書(本紙)	1
連結キャップ (スーパーホワイト) 	4	取扱説明書	1

使用しない部材（食洗機本体に付属）

部材・部品名	入り数	部品名	入り数
台枠(調整脚付き) ^{*1} 	L/R 各1	調整脚固定金具 ^{*2} 	L/R 各1
木ねじ φ4×30 ※1取付用 	4	前ずれ防止金具 ^{*3} 	1
前つぎ板(調整ねじ付き) ^{*3} 	1	ねじ(大) φ5×15 ※2取付用 	5
後つぎ板 ^{*3} 	1	ねじ(中) φ4×14 ※3取付用 	8
転倒防止金具 ^{*3} 	2	ボデーB 	1
		ケコミカバー ^{*4} 	1
		ねじ(黒色) φ4×20 ※4取付用 	2

事前準備

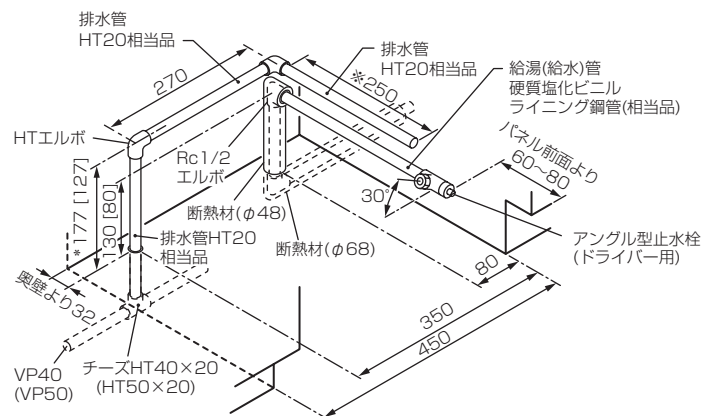
[寸法単位：mm]

既設配管を下記のように変更する。

幅45cmフロントオープン食洗機 既設配管

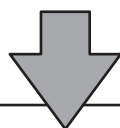
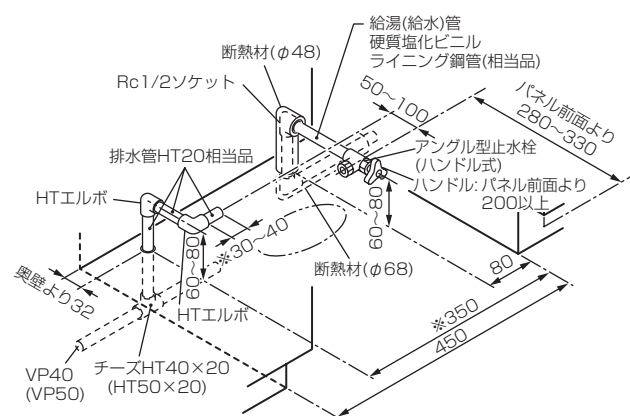
床立上げの場合

- ※排水管の長さ250は、キッチン奥行L=650基準です。
(キッチン奥行が長い場合は延長してください。)
- *排水管高さ177 [127]は、建築基準法上必要な寸法です。



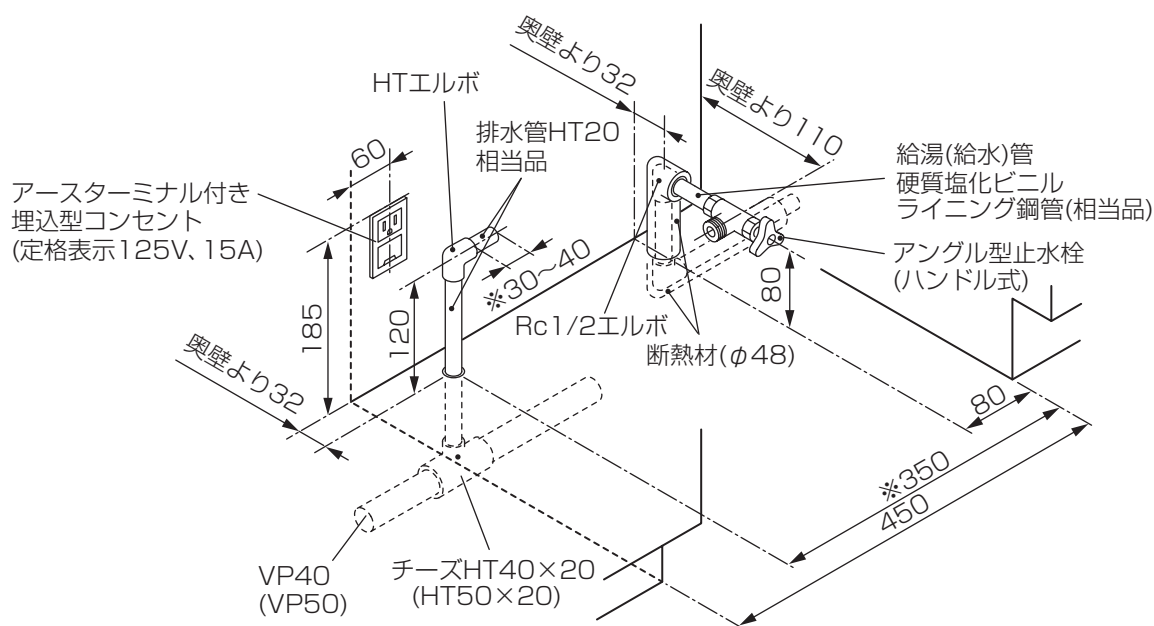
幅45cmプルオープン食洗機 既設配管

- ※印の寸法は必ずお守りください。
- : 止水栓接続部の左側には給水ホース接続用に200以上の空間が必要です。



幅45cmDEEPプルオープン食洗機 下部収納配管変更仕様

- ※印の寸法は必ずお守りください。



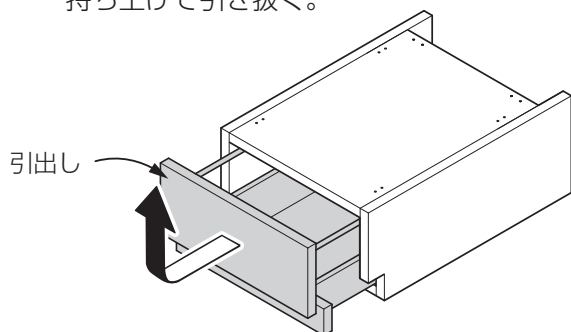
- ※止水栓は必ず固定ゴマタイプをご使用ください。
落としゴマタイプを使用すると、水栓内でコマが移動し、ゴトゴト音を生じるおそれがあります。

取り付けかた

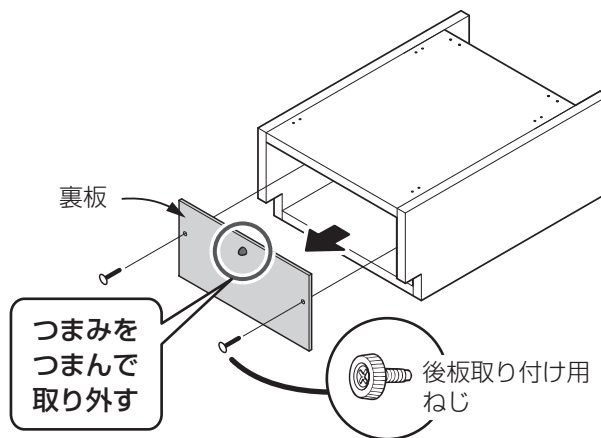
[寸法単位：mm]

1 裏板の取り外し

1. 引出しをいっぱいまで引き出し、持ち上げて引き抜く。



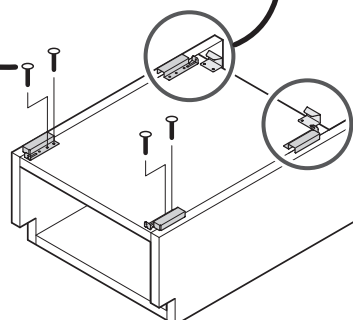
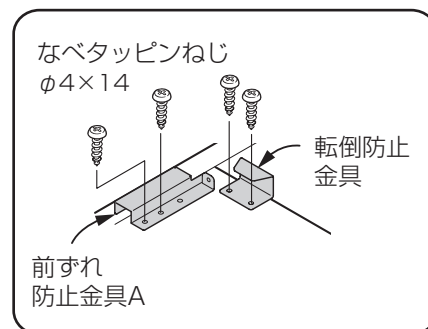
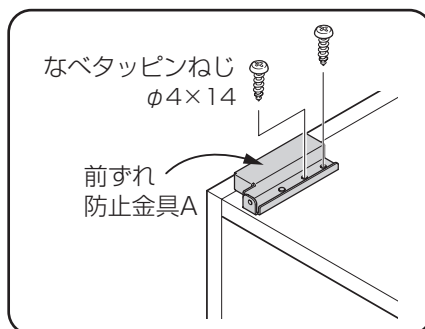
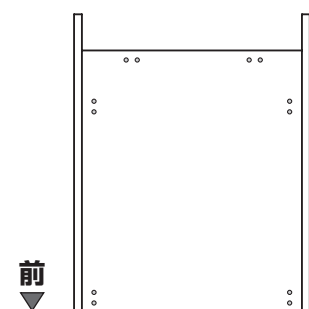
2. 裏板を取り外す。



2 金具の取り付け

ユニットの下穴に合わせて転倒防止金具と前ずれ防止金具Aを取り付ける。

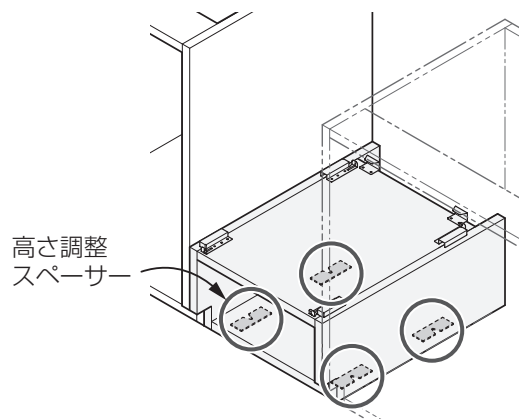
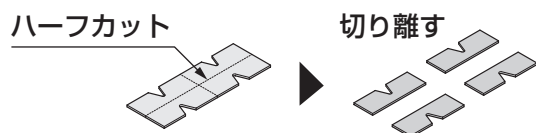
下穴位置



3 高さ調整スペーサーの取り付け

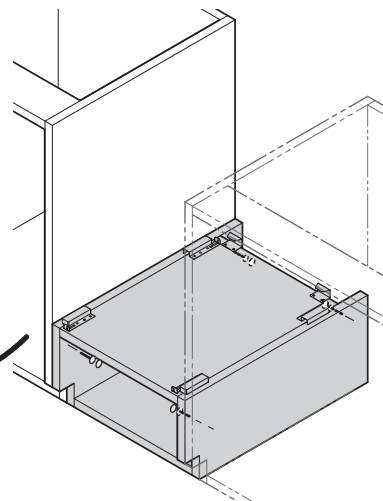
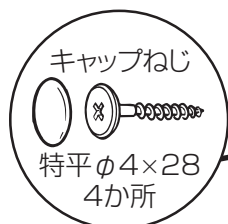
床の水平を確認後、必要に応じてユニットの底板下に高さ調整スペーサーを挿入し水平面および高さ方向の調整をする。

高さ調整スペーサーはハーフカットで切り離して使用してください。



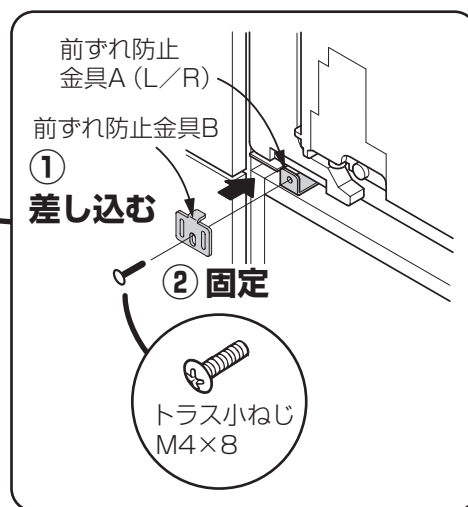
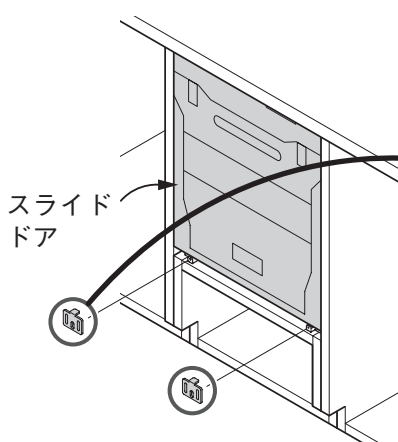
4 ユニットの固定

1. 一度ユニットの引出しをセットして隣接キャビネットの扉面と引出しと同じ面になるようにユニットをセットする。
2. キャップねじでユニットを固定する。
※隣接ユニットの側板の厚みを確認してねじ頭が飛び出さないことを確認してください。
3. キャップねじでユニットを固定したらねじ頭に連結キャップを取り付ける。



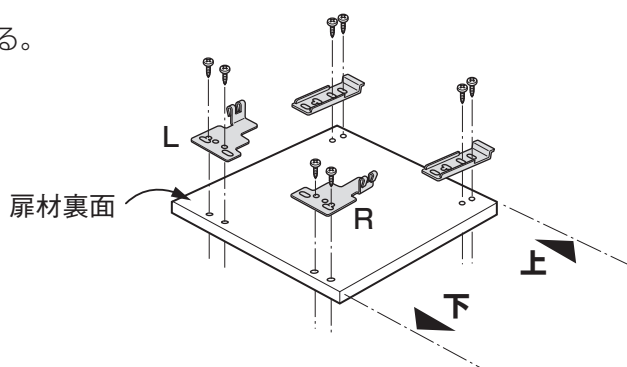
5 食器洗い乾燥機の設置

1. 食器洗い乾燥機本体を設置する。
転倒防止金具が食洗機本体背面にはまりこむまで本体を押し込む。
※転倒防止金具に食器洗い乾燥機のコードやホースなどを挟み込まないようにしてください。
※後ろに取り付けた前ずれ防止金具が当たって入れにくい場合があります。
後ろを持ち上げながら設置するようにしてください。
※食器洗い乾燥機の取付設置説明書を参照してください。
2. 前ずれ防止金具Bを前ずれ防止金具A (L/R) に差し込み、トラス小ねじで固定する。



6 食器洗い乾燥機前扉の取り付け

扉材取付金具を取り付ける。



※扉材取付金具は食器洗い乾燥機本体同梱分を使用してください。
※詳細は食器洗い乾燥機の取付設置説明書を参照してください。

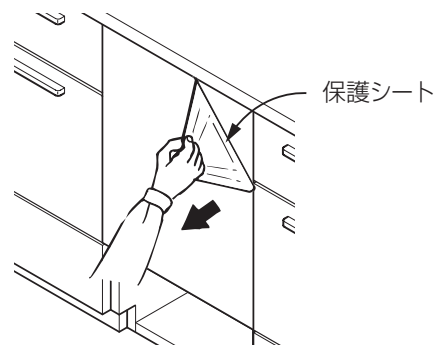
7 保護シートをはがす（保護シート付扉の場合）

扉に貼ってある保護シートを、右図のようにはがす。

※取っ手を取り付ける前に保護シートをはがしてください。

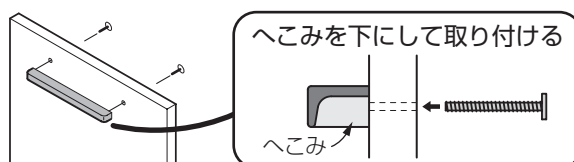
取っ手を取り付けてから保護シートをはがすと、取っ手部にシートが残ります。

※扉木口のマスキングテープがある場合は、はがしてから取っ手を取り付けてください。



8 取っ手の取り付け（フル扉面材の場合）

取っ手を取り付ける。

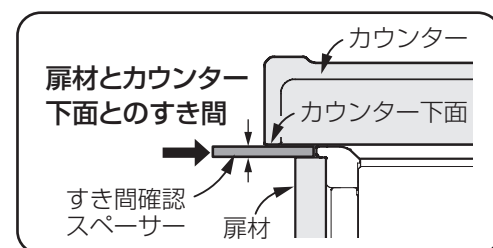


9 扉材上部のすき間の確認（フル扉面材の場合）

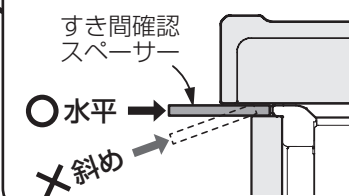
扉材上部とカウンター下面の間に、すき間確認スペーサーが入るかを確認する。

すき間確認スペーサーが入らない場合、排気のためのすき間が確保できず結露が発生する原因となります。

このとき、扉材の上面が食器洗い乾燥機本体の上面と、高さが合っていることを確認してください。

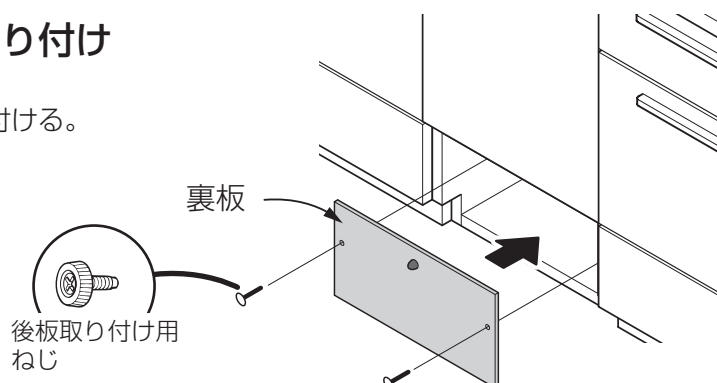


すき間確認スペーサーは水平にして確認してください。



10 裏板の取り付け

裏板を取り付ける。

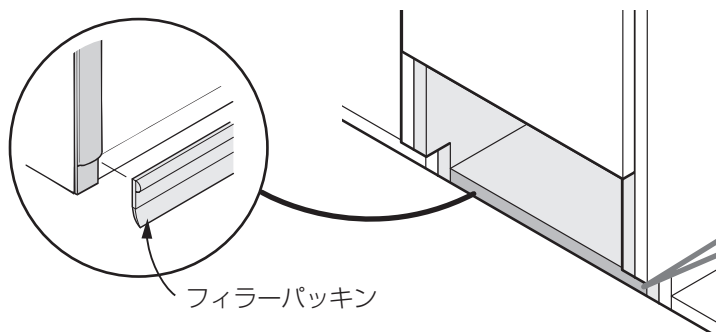


部材の取り付け

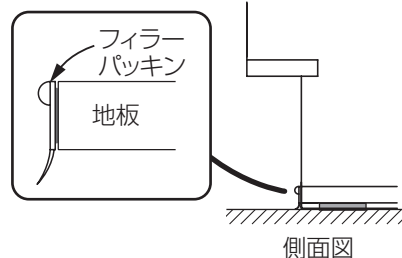
1 高さ調整部のすき間処理

ユニットに付属のフィラーパッキン
(引出しに1個付属)を貼り付ける。

側板と側板の
内々に貼り付ける。



ユニット底木口面に、地板より上に出ないように貼り付ける。



調整

[寸法単位：mm]



注意

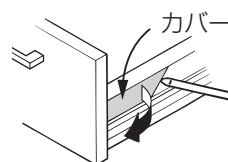


必ず守る

設置完了後、扉の傾き、がたつきがないことを必ず確認する
使用中に扉が落下してけがをするおそれがあります。

1 引出し(前板)

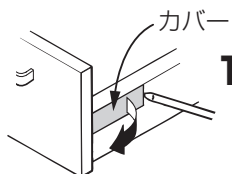
上下左右の調整は、カバーを外してから行ってください。
調整後は必ずカバーを取り付けてください。



左右調整	上下調整	傾き調整
図のねじを回して左右調整する。	図のねじを回して上下調整する。	ガイドパイプを回して調整する。

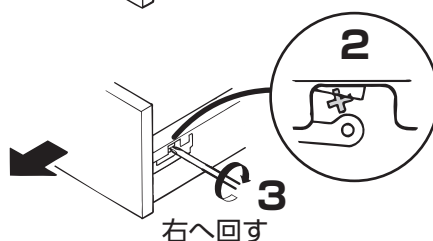
前板の外しかた

1. カバーを外す。



2. プラスドライバーを枠に
差し込む。

3. ロックを外し、前板を
外す。



取り付け後の確認

■下記の表に従い、仕上がりをチェックしてください。

チェック項目	チェック
扉材上面と食器洗い乾燥機本体の上面が合っているか。(フル扉面材の場合)	
扉材の上面とカウンター下面の間にすき間確認パーツが入るか。(フル扉面材の場合)	
前ずれ防止金具Bは固定されているか。	
部品のがたつきなどはないか。	